

全国銀行協会データ交換用 DVD パブリッシングシステム「ODA-2002JH-ZG」を発売 ～全銀協フォーマット・光ディスク基準に対応し、連続 200 枚処理が可能～

株式会社ユニテックス（本社：東京都町田市、代表取締役社長：土田義徳）は、全銀協フォーマット・光ディスク基準に対応した連続 200 枚の受入・返却処理が可能な DVD ディスクパブリッシングシステム「ODA-2002JH-ZG」の販売を開始します。

一般社団法人全国銀行協会は、企業等と銀行の間で授受する振込、口座振替等に係るデータの取扱基準を制定し、そのデータ交換用媒体として、カートリッジ磁気テープ、フロッピーディスクおよび MO の仕様を定めておりますが、2012 年 2 月に上記取扱基準に定めるデータ交換用媒体として光ディスク(DVD-RAM、DVD-RW、DVD+RW)を追加することを発表いたしました。この発表を受けてこれまで企業等と銀行の間のデータ交換用媒体として使用してきた CMT、MO、FD 等の媒体から徐々に DVD へ移行する方向に進んできており、今後 DVD によるデータ交換が主流になっていくと予測されます。

ユニテックスは、MCS3500 全銀協対応メディア受入・返却システムに搭載し、全銀協フォーマット・光ディスク基準に対応した連続 200 枚の受入・返却処理が可能な DVD ディスクパブリッシングシステム「ODA-2002JH-ZG」の販売を開始いたします。「ODA-2002JH-ZG」はデータ書き込み/読み込み用 DVD ドライブ 2 台、盤面ラベル印刷用プリンタ 1 台、コントローラを標準搭載した DVD ディスクパブリッシングシステムです。搭載されるプリンタは、コストパフォーマンスに優れたインクジェットプリンタです。また搭載されるコントローラはサーバ機の信頼性を有し、現在のディスクパブリッシャ市場における他製品と一線を画す高信頼性を実現しました。実際の現場運用では装置単体での電源オフを行わず連続稼働するケースがほとんどで、障害要因となる可能性がありました。また長年培った搬送機構技術による MCBF (Mean Cycle Between Failure) 100,000 回以上を誇る搬送ロボットと共に「ODA-2002 シリーズ」でのパブリッシングシステム常時通電運用の信頼性を大幅に向上しています。インプットスタッカ/アウトプットスタッカを装置内部に集約することで、フロントドアに設けたキーロック機構により不正持ち出しを防止し、200 枚の大量連続作成による無人化運用時のセキュリティ向上に寄与します。

保守サポートは、全国 65 拠点のサービス拠点よりオンサイトにて保守を行います。保守契約は導入後 5 年間のオンサイト保守サポートを基本としており、お客様の業務運用に合わせ、平日 9 時-17 時、12 時間 365 日、24 時間 365 日の保守サポートをご選択いただけます。導入後 5 年経過後の延長保守契約についても状況により更新を行います。

参考／全銀協ニュース - 企業等と銀行の間のデータ交換用媒体への光ディスクの追加について

<http://www.zenginkyo.or.jp/news/2012/02/13143000.html>

【主な特長】

- MCS3500 ODA 連携ソフトウェアにより全銀協フォーマット・光ディスク基準に対応
 - ・対応メディア：DVD-RAM、DVD-RW、DVD+RW、DVD-R、CD-RW、CD-R
 - ・対応ファイルシステム：UDF1.02、UDF1.50、UDF2.00、UDF2.01、UDF2.50、ISO9660、FAT32
 - *メディアの種類により、選択可能なファイルシステムに違いがあります。
 - ・ファイル単位での読み込み、書き込みが可能
 - ・ファイル読み込み後、データファイルのレコード項目をチェックし、書き換える事が可能
 - ・書換型メディアの初期化/フォーマット/ラベル印刷が可能
 - ・メディア排出先が成功時と失敗時に異なり、失敗メディアのハンドリングミスを防止
- サーバ機の信頼性を有する高品質のコントローラを搭載
- 2 台のドライブで 200 枚連続高速処理
- メディア搬送機構は MCBF 値 10 万回以上の高信頼ロボットメカ
- 常時通電による運用が可能



【製品概要】

型名	ODA-2002JH-ZG
最大一括作成枚数	200
ドライブ数	2
対応メディア	DVD-RAM、DVD-RW、DVD+RW、DVD-R、CD-RW、CD-R
対応ファイルシステム	UDF1.02、UDF1.50、UDF2.00、UDF2.01、UDF2.50、ISO9660、FAT32
スタッカ	入力スタッカ 100 枚×2 出力スタッカ 200 枚×1 エラー専用スタッカ 40 枚×1
ラベル印刷方式	インクジェット方式
制御用コンピュータ	本体内に制御用コントローラを内蔵
制御インタフェース	イーサネット(1000BASE-T)
セキュリティ機構	キーロックによるメディア格納領域の保護
対応ネットワーククライアント	Windows XP、Windows Vista、Windows 7(x86) Windows Server 2003、Windows Server 2008
ドライブ切断	障害ドライブを検知して自動的に切り離し、ジョブを継続実行
電源	AC100 / 50-60Hz
外形寸法(mm)	410(W) × 730(D) × 610(H)
質量	約 34kg

【標準価格】

標準価格 ODA-2002JH-ZG 200 万円～

【本件に関するお問い合わせ】

(一般) 株式会社 ユニテックス 営業本部
Tel.(042)710-4630 E-mail. sales@unitex.co.jp
(報道関係) 株式会社 ユニテックス プレス担当
Tel.(042)710-4630 E-mail. news@unitex.co.jp

【当社の会社概要】

本社 東京都町田市中町 2-2-4 ユニテックスビル
代表者 代表取締役社長 土田 義徳
資本金 9,000 万円
設立 1990 年
事業内容 金融システムソリューションの開発・販売
 メインフレーム・テープ&ストレージの開発・販売
 コンピュータストレージの開発・販売
 ソフトウェア開発
URL <http://www.unitex.co.jp>